

文京通信

ふみのみやこ

文部科学省認可通信教育
放送大学東京文京学習センター
機関誌 No. 6
2018年7月発行



目次

雨上がりの紫陽花（あじさい）			2	頁
新任のご挨拶	新所長	林 徹	2	頁
客員紹介：「学ぶ」とは「楽しむ」こと	客員教員	菅 本 晶 夫	3	頁
〃	客員教員	渡 邊 秀 樹	3	頁
学園祭（茗荷祭）の紹介	学園祭実行委員会事務局長	小 瀧 千 春	4	頁
クラス会活動	クラス会支援委員会委員長	中 村 由 美	5	頁
東京学友同窓会活動	東京学友同窓会会長	齊 藤 成 吾	5	頁
重要なお知らせ！！（放送大学）			6	頁
行事報告（2018年2月～2018年7月）			7	頁
行事予定（2018年8月～2019年2月）			8	頁
編集後記			8	頁

雨上がりの紫陽花（あじさい）

表紙の写真は、東京文京学習センターの敷地内に咲いている紫陽花です。

東京文京学習センターの建物入口を入る前に右手に曲がり、建物に沿って、歩いていくと計45段ほどの階段を下りた先に、紫陽花の小道（私がつけた適当なネーミングです）があります。

ある雨上がり、太陽が顔を出した時に、この紫陽花を見つけ、思わずパシャッと、写真を撮りました。機関誌の表紙は、いつも建物の正面ばかりでしたが、このような構図も、たまには良いのかもしれません。

紫陽花は、6～7月に咲く花で、ちょうどこの機関誌が発行される頃には、花の盛りは、既に終わっているかもしれません。

紫陽花の歴史は古く、万葉集でも、「言問はぬ木すら紫陽花諸弟らが練りのむらとにあざむかえけり」、「紫陽花の八重咲くごとく八つ代にをいませ我が背子見つつ偲はむ」という2首が歌われています。

また「紫陽花」というタイトルの歌は、五木ひろしを始め、アリス、工藤静香、シド等、多くの歌手が歌っており、またあの山口百恵の「秋桜（コスモス）」という曲は有名ですが、実は「霧雨楼」という曲の中で、「窓の下には 紫陽花が 絹糸の中 めれて咲いています」と歌っています。

やはり「紫陽花」と「雨」は良く合うようです。

（事務長 布施 典明）

新任のご挨拶

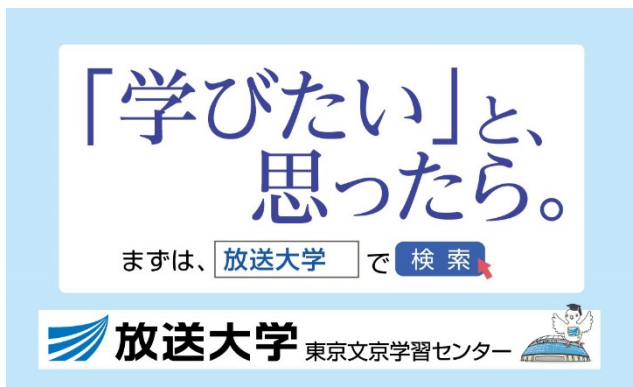
新所長 林 徹

4月に岡野達雄先生の後任として東京文京学習センター所長となり、ようやく四半期が終わろうとしています。普通の職場ならば、基本的な業務が一通りこなせるようになっている頃ですが、事務長をはじめ、職員の皆さんの支援を受けながら、辛うじて毎日を乗り切っている状況です。

これには、もちろん私自身の能力不足が大きく係わっているのですが、学習センターの活動が非常に多岐にわたっているという点も影響しているように思います。というのも、学習センターには、多様な学生の皆さんが様々な目的を持って、非常に広範な分野にわたる面接授業を受けるために集まってきているからです。もちろん面接授業を担当する先生がたも、学生に劣らず多様です。

私の専門は言語学で、ユーラシア各地でトルコ系言語の調査を実施してきました。現在はドイツで、1960年代から始まったトルコからの移民により、多くのトルコ系の人々が住み着いたベルリンのクロイツベルク地区でトルコ語の変化を追いかけています。2000年からは、5年ごとに同じ内容のアンケートを実施し、トルコ語とドイツ語の使われ方がどう変化するかを調べています。

ところで移民というと、テロ事件や移民排斥運動など、暗いニュースで取り上げられることが多く、皆さんの頭の中には、怖いとか貧しいとか、固定した移民のイメージしかないかもしれません。しかし、実際の移民の人たちは実に多様です。私も、そのような人々を長年見続けてきたおかげで、曲がりなりにも、先入観をもって人を見ることの虚しさを理解できるようになりました。多様な人々の集まる学習センターでこの経験が活かされるとよいのですが、まずは一人前に仕事ができるようにならないと、何も始められません。それには、まだ少し時間が必要だろうと思いますが、もうしばらく暖かく見守っていただければ幸いです。



客員紹介：「学ぶ」とは「楽しむ」こと

客員教員 菅本 晶夫

私は物理学の一分野である素粒子理論を専門とし、ここの客員教授は4年目です。2年前にお茶の水女子大学を定年退職しました。定年前10年間ずっと学生や教員や大学を守る責任のある管理職を務め、自分のことは後回しにしていたので、やりたいことを自由に楽しむ時間が取れませんでした。ところがどうでしょう。放送大学ではこの呪縛から解放されて毎日が楽しいのです。

管理職の中で一番楽しかったのは附属小学校の校長です。この時小学生に向かって毎回「よく食べ、よく遊び、よく寝る」を実践してくださいと話し、「よく学べ」と一度も口にしませんでした。その代わり「思いやりと感動」の重要性を指摘し、感動には「人間に対する感動と自然に対する感動」があると毎回具体例を上げてお話ししました。「学ぶ」を「人間と自然に対する感動」に置き換えたのです。ようやく放送大学に来て、子どもたちに話していたことを実践できるようになりました。現在は毎日「楽しく学んで、自然に対して感動」しています。研究対象が自然なので、人間は少し横においておきましょう。

放送大学では「物理学」に関する面接授業をいくつか担当させて頂いて、受講生の皆さんの熱心に驚嘆しました。現在「場の理論の自主ゼミ」を開講しています。「場の理論」とは自然を理解するための基礎理論ですが、少々難しい課題です。大学では「素粒子や物性」を専門とする人が大学院の1年で学ぶものです。このゼミに集まった30以上の人々は、さまざまな経歴と才能をもった人達で、単にテキストを読むのではなく、テキストに対して自説を述べて討論する場になっています。1人の発表者が提案した課題が面白かったので、皆さんと研究論文を書くことになりました。夏前に公表する予定です。

私はとても楽しいのですが、集まった皆さんも楽しいのではないのでしょうか。

客員紹介

客員教員 渡邊 秀樹

私の研究分野は社会学です。なかでも家族が主な研究対象です。家族はわれわれに身近な存在であり、誰しも家族についてのなんらかの意識や価値観を持っています。常識のメガネを外して、社会学のメガネで家族を見ると、どのように見えてくるのでしょうか。社会的なものの見方を、家族という対象を通して実践しようとするのが、面接授業：『現代家族の社会学』です。

放送大学の面接授業の参加者は、「多様さ」が特徴です。年齢や社会的経験、さらには家族的背景や経験は多様です。そこから実に多様な意見が出てきます。自己の考えを相対化する機会となります。一度、立ち止まって、家族を見つめ直すこと。自己の生き方や社会のありようをあらためて考えてみるものの機会となれば、と思います。

面接授業では、家族社会学の基礎概念と基礎的枠組みを学ぶことからはじめ、前半では家族の現状をデータから概観し、後半ではインタビュー調査などを紹介して、参加者同士の議論の素材としています。毎回、どのような意見が出て、どのような議論が展開するかを楽しみにしています。

私の趣味のひとつは、映画鑑賞です。今年のカンヌ映画祭では、是枝裕和監督の『万引き家族』が、パルムドールを受賞しました。是枝監督には、『誰も知らない』、『そして父になる』など、家族とは何かを問いかける作品が多くあります。海外の作品では、少し古くなりましたが『クレイマー・クレイマー』（1979）などがあります。

映画は、少し立ち止まって、われわれの生き方や家族そして社会のありようを考える機会となります。そして、＜映画を社会学する＞と、映画をみる楽しさは倍增するように思います。

学園祭（茗荷祭）の紹介

学園祭実行委員会事務局長 小瀧 千春

本年度学園祭は、9月15日（土）&16日（日）の両日に開催されることになりました。学園祭実行委員会（学生サークル・東京文京SC・同窓会）主催の学園祭は今年で5回目になります。

当初は一体感の希薄だった実行委員会も、回を重ねる毎にお互いの顔が見えるようになり、生産的で活発な意見交換の場となってきました。各サークルが主体性を持って学園祭運営に意欲を燃やし始めた姿は頼もしい限りです。

年一度のお祭「学園祭（茗荷祭）」をより充実した、より楽しい、より盛大なSC COMING DAYと位置付け、三位一体で取り組んでまいります。皆様、ご協力の程お願い申し上げます。

◇昨年からの課題

広報活動の遅れ：今年は活動を早期から開始。

- 1.「学園祭ご案内」チラシを作成、6月から各所に配布・掲示。
- 1.「学園祭参助券」の販売促進のため、「参助券販売中」のチラシ作成を検討中。
- 1.フェイスブック（放送大学バーチャルキャンパスグループ）に掲載・更新。
- 1.近隣への周知と協力依頼のため、ポスティング、町内掲示板へ掲示、近隣店舗へ協力依頼など検討中。

学園祭への参加資格：「学園祭（茗荷祭）参加団体登録・申込書」により参加申請すること。

など課題解消に努力しております。

◇学園祭（茗荷祭）参加団体

2階 1 民俗音楽愛好会 9 東京学友同窓会

- | | |
|----------------|--------------|
| 2 茗墨会 | 10 茗峰会 |
| 3 あすなろ会 | 11 放送大学写真クラブ |
| 4 ドイツ語学習会 | 12 源氏物語を読む会 |
| 5 英映会 | 13 放送大学ディズニー |
| 6 心理臨床研修会 | ランチ倶楽部 |
| 7 言の葉の会 | |
| 8 グローバルファミリーの会 | |

地下1階多目的講義室1

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 14 ボールルームダンス研究会 | 19 文京合唱団 |
| 15 クラシック音楽サークル | 20 抹茶コーナー |
| 16 伝統太極拳に学ぶ会 | |
| 17 東京文京SC（講演会：菅本 晶夫 先生） | |
| 18 東京学友同窓会（講演会：宮本 文人 先生） | |

◇各種催し物・地下1階イベントの予告

（イベントは変更する場合もございます。）

各サークル展示発表 9/15・16 2F サークル室	ダンスパーティー 9/15 午後 B1
公開講演会(文京SC) 9/15 午前 B1	講演会(同窓会) 9/16 午後 B1
コーヒー&クッキー販売 9/15・16 2F 学生ホール	お茶席 9/15 B1 学生ホール
法律 相談 9/15・16 2F 会議室 1	文京 SC 合唱団 9/16 午後 B1
クラシック音楽サークル 9/16 午前 B1	産直野菜販売 9/15 午前 正門前
お弁当販売 9/15 玄関前・9/16 2F	ミャンマーの小物販売 9/15・16 2F 学生ホール
懇親会 軽食・お酒・ドリンク 歓談 プロピアニスト・プロ歌手による シャンソンのタベ (9/16 夕方より B1 多目的講義室 1)	

※懇親会は賛助券 1,000 円が必要です。(当日も販売)

皆様、学園祭（茗荷祭）でお会いしましょう。

お待ちしております。

学びの足場作り (scaffolding) の提供

ークラス会活動報告と開催及び参加のご案内ー

クラス会支援委員会委員長 中村 由美

今年2月開催の2016年度第5回クラス会では、学友の学習体験や計画を聴こう！話そう！と題し、学習の進み具合や今後の計画、お勧めの勉強方法、卒業研究体験などを懇談しました。同日の2017年度第3回クラス会では、終了した単位認定試験の手応え、次学期の登録科目や各種資格取得について、学習センターや本学HPの活用方法を共有しました。さらに、3月の2015年度第8回クラス会では、3年間の学習を振り返って今後の方向性や抱負を語り合い、学友に伝えたい科目を各テーブルで集計し、文理を超えて熱意のこもった発表に場内が沸きました。

今年度の入学者の集いでもクラス会を紹介し、5月開催の2018年度第1回クラス会では、林徹所長の開会の辞からはじまり、提出期間中の通信指導の書き方や今夏の単位認定試験などを懇談しました。

各年度の大学院テーブルでは研究の進度は異なりますが、研究の方向転換や絞り込み、計画書の作成などを検討しました。また、クラス会活動に関心を持たれた神奈川学習センター若者の集いの方々も複数回聴講されました。

ところで、新たな視点から発達の最近接領域を生涯的と捉えた場合、クラス会では学びの足場作り (スキュファールディング・scaffolding) を提供し、課題遂行可能なレベルを確認し合っているといえるかもしれません。同時にリカレント教育の性質も持つクラス会は正課外活動ですが、大学における学習支援のひとつです。今秋開催のクラス会に是非ご参加ください。お待ちしております。

クラス会参加のご案内 Email classkai@ouj.ac.jp

件名に「クラス会参加希望」と明記の上、本文に、入学年度と前後期、学生の種類、所属コース、学生番号、氏名、メールアドレスを記載してください。(途中入会可)



東京学友同窓会活動紹介

ー同窓会名称変更と今後の発展への期待ー

会長 齊藤 成吾

当同窓会は2018年度総会において学生を含めた卒業生も多い現状に鑑み、東京同窓会から東京学友同窓会へと名称変更し、現状に相応しいものとなったと考えております。

現在では都道府県全ての学習センターに同窓会が設立され、同窓会の全国化が達成されました。その中でも同窓会名称を学友同窓会に変更した同窓会は、現在、富山、愛知、滋賀、大阪、山口、熊本、茨城等があり、今後、他同窓会でも上記実態に合わせた形に名称を変更していく学友同窓会が増加していくものと考えております。

顧みて、当同窓会名称については、当同窓会会則にもある通り「放送大学学習センターとの情報を共有しつつ、会員の親睦と放送大学の発展のために寄与する」としており、学習センター名称変更(東京第二学習センター→東京文京学習センター)に伴い、東京第二同窓会⇒東京文京同窓会へと変更してきました。その後渋谷学習センターの諸事情から、東京第一同窓会と東京文京同窓会が対等合併、東京同窓会と名称変更し3年を経過、今回、東京学友同窓会と名称変更、新たな出発をすることになりました。

一方放送大学では、今年の10月からBS放送による常時2チャンネル(BS231とBS232)授業へと大きく変わります。具体的にはこれまでの授業番組は232チャンネルで流し、231チャンネルでは、単位認定を伴わない番組とし、長寿時代を見すえた、社会人の多様な学び直しのニーズに応えるべく、実践的な知の基礎、職業的能力の向上に資する番組にしたいとしています。

今後の当学友同窓会発展のためには、上記環境の変化に対応した学友同窓会活動を通して、学習センターの場をより楽しいものにしていくことが必要不可欠なことであり、関係者の皆様のご理解とお力添えの程よろしくお願い申し上げます。

重要なお知らせ！！

今年の9月末で放送大学の地上系放送
(テレビ・FMラジオ)は終了します！

放送大学では、BS放送への完全移行をすることを決定し、現在の地上波(テレビ・ラジオ)による放送は、今年9月末(1学期末)をもって終了します。

地上波で放送授業をご覧の方は、現在、授業番組と併せて「BS視聴方法のご案内」も行っていますので、**お早めにBS放送で放送大学が視聴できるかをご確認ください。**

テレビを地上波12ch「放送大学番組」にし、しばらくすると画面の左下に「(青)BSの受信方法」と表示されますので、リモコンの青ボタンを押してください。
そのあとは案内に従い、BSの受信方法をご確認ください。
なお、本案内は基本的に録画に対応しておりませんので、放送時にご確認ください。



BSの受信方法

リモコンの青ボタンを選択

【注意点】

本案内は、地上波放送のみ表示されますので、BS放送で視聴の場合は、表示がされません。

ご覧の地上デジタル放送は今年9月末で終了します
10月よりBSで学び直しの新たなチャンネルが増えます
BS放送の視聴方法はリモコンの青ボタンを押してください

○ 2018年2月～7月までの行事報告

2月 2日 (金)	面接授業終了
2月 4日 (日)	大学改革支援・学位授与機構で学士の学位取得を目指す方への説明会
2月10日 (土)	公開講演会 (森 津太子 先生)
2月18日 (日) 午前	クラス会 (2016年度)
午後	クラス会 (2017年度)
2月25日 (日)	公開講演会 (星 薫 先生)
3月 3日 (土) ～ 4日 (日)	教員免許講習修了認定試験
3月11日 (日)	クラス会 (2015年度)
3月24日 (土)	卒業証書・学位記授与式 (NHKホール)
4月 1日 (日)	学生証発行
4月14日 (土)	面接授業開始 (8月8日まで)
4月20日 (金)	面接授業追加登録受付開始 (7月22日まで)
5月27日 (日)	クラス会 (2018年4月入学者)
6月17日 (日)	卒業研究ガイダンス
6月24日 (日)	大学院修士全科生入学希望者ガイダンス
7月 1日 (日)	大学院博士全科生入学希望者ガイダンス
7月 7日 (土)	公開講演会 (星 薫 先生)
7月 8日 (日)	公開講演会 (嶋田 珠美 先生、川添 愛 先生)
7月27日 (金) ～28日 (土)	単位認定試験 (大学院)
7月29日 (日)	単位認定試験 (学部)
7月31日 (火)	単位認定試験 (学部)



放送大学

放送大学は、正規の大学(通信制)です。

卒業を目指す「全科履修生」は、4年以上在学し、124単位以上を取得すれば、学士(教養)が取得できます。

興味のある科目を取得する「選科履修生(在学期間 1年)」と「科目履修生(在学期間 半年)」があります。

入学時期は、4月と10月です。

東京文京学習センター

〒112-0012
東京都文京区大塚3-29-1
(丸ノ内線「茗荷谷駅」徒歩3分)

電話:03-5395-8688
FAX:03-5395-8681

■学習センター HP
<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/>

■放送大学HP
<http://www.ouj.ac.jp/>





詳しくは、東京文京学習センターにご相談下さい。

○ 2018年8月～2019年2月までの行事予定

8月 1日 (水) ～ 2日 (木)	単位認定試験 (学部)
8月 4日 (土) ～ 5日 (日)	単位認定試験 (学部)
8月 8日 (水)	面接授業終了
8月12日 (日) ～15日 (水)	夏季臨時閉所
8月18日 (土)	公開講演会 (大山 泰宏 先生) (予定)
8月25日 (土) ～26日 (日)	教員免許講習修了認定試験
9月 1日 (土)	公開講演会 (泉 麻人 先生) (予定)
9月 5日 (水)	学生研修旅行 (相撲博物館・富岡八幡宮等) (予定)
9月15日 (土) ～16日 (日)	学園祭 (茗荷祭)
9月22日 (土)	卒業証書・学位記伝達式
9月28日 (金) ～29日 (土)	看護師資格取得単位認定試験
10月 2日 (火)	学生証発行
10月 6日 (土)	臨時閉所・大学院入学試験 (筆記)
10月 7日 (日)	入学者の集い
	公開講演会 (森 義仁 先生) (予定)
10月17日 (水)	面接授業開始 (2月10日まで)
10月24日 (水)	面接授業追加登録受付開始 (1月20日まで)
11月 4日 (日)	クラス会 (2017年度入学者)
11月25日 (日)	クラス会 (2018年10月入学者)
11月30日 (金)	通信指導提出期限 (11月16日から)
1月24日 (木)	単位認定試験 (大学院)
1月25日 (金)	単位認定試験 (学部)
1月26日 (土)	単位認定試験 (大学院)
1月27日 (日)	単位認定試験 (学部)
1月29日 (火) ～31日 (木)	単位認定試験 (学部)
2月 2日 (土)	単位認定試験 (学部)

※ 単位認定試験の日程が、例年と違いますので、ご注意願います。

ー編集後記ー

今回もバタバタでしたが、何とか無事に機関誌第6号を発行することが出来ました。ご協力いただいた方に、感謝いたします。

機関誌の表紙が、毎回、何で建物？という、ご意見がありました。今回の表紙【紫陽花】について、一言。

【紫陽花】の花言葉はいくつもあります。色が変わっていくことから、「移り気」、「浮気」。小さな花が寄り集まっていることから、「家族段らん」。花の咲く期間が長いことから「辛抱強い」。などがあります。

学名は、「Hydrangea macrophylla」。アジサイ科 アジサイ属落葉低木の一種。「アジサイ」の名は、アジサイ属植物の一部の総称。「ガクアジサイ」の原種は、日本で、花言葉は「謙虚」。

発行者 東京文京学習センター 機関誌「文京通信」編集委員会
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1